

## 水の流れを学ぶ

### 町内小学校「上下水道施設見学」

町内3小学校4年生の社会科授業で、各地区の浄水場や浄化センターの見学学習が行われました。(明和小7月1日、朝日小7月6日、只見小7月12日)

見学学習では、株式会社トーカンの皆さんや町の職員の解説で生活の中で使用されている水が「どこから、どのように来ているのか」や「使用した水がどのように処理されているのか」などを学びました。

児童は、「機械だけでなく、人の手がかかっていることや水をキレイにするお仕事があるから安心して水が飲めることが分かりました。将来、こういうお仕事に就きたい」と話しました。



▲解説を真剣に聞く只見小児童



▲汚水処理の仕組みを学ぶ朝日小児童



▲水の流れについて学ぶ明和小児童

## 本会開催に向けた協議が進められました

### 「ブナ林と狩人の会：マタギサミット in 奥会津」 準備会開催



▲会議は奥会津ただみの森キャンプ場の古民家で行われました

「ブナ林と狩人の会：マタギサミット in 奥会津」の準備会が6月25日に、奥会津ただみの森・キャンプ場古民家で開催され、全国から関係者が参加しました。

会議ではマタギサミットの開催について協議が進められた他、秋田マタギと只見の交流の歴史、クマやシカ、イノシシの市街地への出没の問題、後継者育成などの意見交換が行われました。

なお、本会の「第33回マタギサミット」は来年6月に只見町で開催予定です。

## 災害から身を守るために

# 第2回「地域合同防災訓練」実施

「地域合同防災訓練」が、朝日小学校と只見中学校の主催で行われ、黒谷区の方や朝日小学校と只見中学校の児童生徒が参加しました。

地域合同防災訓練は、自分の命を守る方法を身に付けるとともに、助け合いながらお互いの安全を守る意識を高めることを目的としています。

訓練は、防災無線で避難指示の放送を流し、実際の避難の場面に近い形で行われました。避難訓練後、段ボールベッドの組立てや簡易担架の作り方などを体験したり、避難所の役割などの確認などを行いました。

参加者は「自然災害の怖さを改めて確認しました。今日の経験をいざという時に生かせるようにしたいです」と話しました。



▲応急処置を学ぶ生徒



▲簡易担架の作り方を学ぶ生徒



▲水害についての講話を聞く生徒

## 只見町河井継之助記念館 開館50周年

# 企画展「峠 最後のサムライ」



▲映画で使用された陣羽織などが展示されているブース

只見町河井継之助記念館は、開館50周年を記念した企画展「峠 最後のサムライ」を7月1日から開催しました。

展示ブースには、映画で使用された陣羽織や髪飾りの他、長岡藩士が使用したとされるミニエー銃などが展示されています。

記念館を訪れた人は、映画で使用された小道具や戊辰戦争で使用された道具などを間近で見ることができ、感動されている様子でした。

なお、企画展は11月20日まで開催されます。

## 地元企業の海外研修生と親睦を深める

### 第4回 国際文化交流会「ミニ運動会」開催

第4回国際文化交流会が6月25日に、明和自治振興会の主催で開催されました。交流会は、地元企業に勤める海外研修生と地元住民の交流を目的に開催しています。

交流会では「ミニ運動会」が行われ、海外研修生と地元住民の方など約70人が参加しました。

参加した海外研修生は、やったことのない競技に戸惑いも見られましたが、最後には企業も国籍も超えて全力で運動会を楽しみました。

参加者は、「みんなで一緒に楽しむことができました。来年も参加したい」と話しました。



▲かご役を追いかけ玉をいれる「玉入れ」



▲楽しい運動会となりました



▲みんなで会津磐梯山を踊り、交流を深めました

## 大人のためのSDGs講座

### 第1回「SDGsの基本理念を知ろう」開催



▲SDGs 17の目標をアイコンとあわせて確認しました

2030 SDGs カードゲーム公認ファシリテーターの竹元紳一郎氏を講師に「大人のためのSDGs講座」が、7月7日に開催されました。

今回は、「SDGsの基本理念を知ろう」をテーマに、SDGs 17の目標について再確認したり、普段の行動が環境などにどのような影響をもたらすかを考えたりしました。

参加者は、「自分の行動が、巡り巡って環境や経済に何らかの影響をもたらすことを改めて確認できました」と話しました。

## 開通に向けて工事が進む現場を視察

# 「八十里越工事区間視察・体験ツアー」開催

国道289号八十里越の工事現場を見学する「八十里越工事区間視察・体験ツアー」が、7月17日に開催されました。

ツアーは、国土交通省職員の方から工事の進捗や工法についての解説を受けながら、高低差のある5号橋梁の工事現場など計4地点を見学しました。

また、車内では、五十嵐アツ子さんが八十里越の歴史についてガイドをし、参加者は八十里越の今と昔の両方を学ぶことができました。



▲工事中の橋を見上げる参加者



▲参加された皆さん



▲国土交通省の職員の解説を聞く参加者

## 大竹涼華さんが一日署長をつとめました

# 南会津警察署一日警察署長委嘱状交付式



▲委嘱をうけた大竹涼華さん（前列中央）

南会津警察署は、7月16日に只見町出身のシンガーソングライター大竹涼華さんへ一日署長を委嘱しました。委嘱状交付式は、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動初日に合わせて只見町役場で行われ、辺見孝行署長から大竹さんに委嘱状が手渡されました。

交付式終了後、大竹さんはパトカーに同乗し、町内の事業所で啓発活動を行い、町民の方へ交通事故防止を呼びかけました。

## JR只見線全線運転再開に向けて 「只見線レールウォーク」開催

10月1日に全線運転再開を控えるJR只見線の線路内を歩くイベント「只見線レールウォーク」が7月17日に開催され、44人が参加しました。

参加者は、JR会津塩沢駅付近から第8只見川橋梁までの往復約500メートルを歩き、線路上からの景色などを満喫し、線路上を歩くという今だけしか体験できない貴重な時間を楽しみました。



▲線路上を歩く参加者



▲レールウォーク終了後には、参加された皆さんとキハちゃんでき記念撮影をしました

## 只見線沿線の自然を満喫 臨時列車「只見夏休み満喫号」入線



▲手を振ってお見送りをしました

臨時列車・快速「只見夏休み満喫号」が、7月16日、17日にJR只見線小出駅から只見駅間を運行しました。入線した車両は、GV-E400系と呼ばれる車両です。

JR只見駅前では、只見町インフォメーションセンターのスタッフや町職員が、乗客の皆さんにプナリングッズの配布やお出迎え・お見送り、観光案内などのおもてなしを行いました。

また、当日は田子倉レークビュー行きの観光タクシープランなどが運行され、只見町を訪れた皆さんは、只見町での時間も楽しみました。